

幸福の罪 (2011)

NEVINNOST

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 チェコ

時間 99分

公開情報 劇場未公開

【解説】

「この素晴らしき世界」でアカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた、チェコを代表する若き巨匠ヤン・フジェベイク監督による心理サスペンス。ある“幸せな家庭”を舞台に、人間の抱える「罪と罰」を問いかける。主演は「ダーク・ブルー」のオンドジェイ・ヴェトヒーと「ルナシー」のアニャ・ガイスレロヴァ。

リハビリ医として評価の高いトマシュに、患者である14歳の少女オリンカへの性的暴行疑惑が持ち上がる。捜査にあたることになった刑事ラダは、トマシュの妻ミラダの前夫であり、ミラダはラダとの結婚生活中にトマシュと不倫し、トマシュの子供を身ごもったことからラダと離婚したのだった。果たして本当にトマシュはオリンカと姦通したのか？

【クレジット】

監督	ヤン・フジェベイク	Jan Hřebejk
脚本	ペトル・ヤルホフスキー	Petr Jarchovský
撮影	マルティン・サーハ	Martin Sáša
音楽	ヴラディヴォイナ・ラ・チーア	Vladivojna La Chia
出演	オンドジェイ・ヴェトヒー	Ondrej Vetchý
	アニャ・ガイスレロヴァ	Aňa Geislerová
	ルデク・ムンザール	Ludek Munzar
	ヒネク・チェルマク	Hynek Cermák